

宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

チーム名	第 2 チーム	担当課名	健康増進課
事業番号	2-13	事務事業名	健康診査事業 集団健診(総合健診:旧町)

判定結果	見直しが必要
------	--------

【結果内訳】

判定		判定理由	
選択人数	区分	選択人数	項目(複数選択可)
3	不要 (廃止)		① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。
		2	② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。
		1	③ 市民ニーズ(需要)や時代変化により、事業が役割を終えている、又は役割が小さくなっている。
			④ 事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。
		1	⑤ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。
			⑥ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。
			⑦ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。
		1	⑧ その他
3	見直しが必要	1	① 事業規模(サービスの受給者・水準等)を縮小できる可能性がある。
		1	② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。
		1	③ 他の事業との統合を検討すべきである。
		1	④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。
		1	⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。
			⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。
			⑦ その他
1	現行どおり	1	① 現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。
			② 事業を拡充する必要がある。

【判定人からのコメント】

○「見直しが必要」とした判定人の主なコメント	○その他の判定人の主なコメント
<ul style="list-style-type: none"> ① 宮崎市と足並みがそろっていなかったと思われるが、合併協議の中で精査しておいて欲しかった。 ② 個別検診を考えて欲しい。 ③ 市民全体の受診率・目標設定等を明確にすべきである。 ④ 市民の健康増進の一元的管理(特定健診を含む)をすべきである。 ⑤ 自己負担の見直しを早急に行うべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ 受診率の向上が見られない中で個別検診の方に重きを置くべき。 ⑦ 自己負担のあり方を再度検討すべき。 ⑧ 23年度に完全に廃止することを希望します。 ⑨ 個別検診に切り替えれば良いと思います。 ⑩ 公平を第一とする行政の事業としてサービスを受ける人が3割弱で行われ続けている事がよく理解できません。